

(注意) 採点の際には、「採点上の注意」とともに、資料文や設問を十分検討すること。

4 3 2 1
 問題5 (作文) については、「評価の観点」及び「採点上の注意」に基づき、細部の採点基準を作成して採点すること。
 部分点は整数とし、0点を下回らない。
 部分点を認める問題の採点は、減点法で行う。

4				3							2							1						問 題	問 題														
問 4	問 3	問 2	問 1	問 5	問 4 (例)				問 3	問 2	問 1	問 1					問 5	問 4 (例)			問 3	問 2 (例)				問 1													
4	3	2	1		ウ	イ	ア	2				1	II	I	4	3		2	(5)	(4)		(3)	(2)	(1)	5		4	3	2	1									
エ	わづらいて	(例) 雨が降る (こと。)	イ	エ	い	春	句	葉	「	主	剩	剩	イ	ウ	ア	千	エ	ウ	(例) つけたいからだ	額	評	論	ひ	そ	かん	かつ	げん	みつ	イ	を	れ	や	伐	百	の	を	り	い	ア
3	3	3	3	5	6				2	2	2	4	4	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	5	6			4	6			4	正	答		
12				25							22							25						配点															
○内容・表現に応じて、部分点を認める。				○内容・表現に応じて、部分点を認める。							○著しく字形の乱れているものには、点を与えない。							○内容・表現に応じて、部分点を認める。						採点上の注意															
				○文法的に関係が適切で、文意の通じるものは正答とする。							○内容・表現に応じて、部分点を認める。																												

問題	評価の観点	配点	採点上の注意
5	<p>1 課題と関連する内容</p> <p>○資料をもとにして自分の考えが書かれているか。</p> <p>○自分の体験をふまえて書かれているか。</p> <p>2 文章</p> <p>○文章としてまとまっているか。また、段落や構成に注意して書かれているか。</p> <p>○指示された文章の長さであるか。</p> <p>○文脈(主・述の照応など)、用語などに不適切なところはないか。</p> <p>3 表記</p> <p>○文字・語句・くぎり符号・仮名遣いなどの表記上の誤りや不適切なところはないか。</p> <p>○原稿用紙の正しい使い方に従っているか。</p>	16	<p>○採点は「評価の観点」に従い、16点からの減点法で行う。部分点は整数とし、0点を下回らない。</p> <p>○資料をもとにして自分の考えが書かれていなければ、8点を減ずる。</p> <p>○自分の体験(見たこと聞いたことなども含む)をふまえて書かれていなければ、8点を減ずる。</p> <p>○内容の程度に応じて、1～8点を減ずる。</p> <p>○不適切な程度に応じて、1～8点を減ずる。</p> <p>○誤りや不適切なところの多少に応じて、1～4点を減ずる。</p>
配点合計		100	